

t v k (テレビ神奈川) 2010年4月期改編ポイント

地デジ完全移行・地デジは3ch普及にむけてさらなるステップアップ！

2011年7月24日の地デジ完全移行・アナログ放送終了までついに残り500日を切り、テレビ業界は本格的なデジタル時代に突入しています。神奈川県内のt v k地デジ放送エリアもアナログカバー比率で99%を超えました。難視聴地区対策のため、さらに県内の地デジ化を推進します。また昨年度は、全国的な人気者“地デジカ”を番組やイベントに積極的に登場させ、「地デジ化」の周知徹底をはかりました。t v kのオリジナルキャラクターとしても、昨年4月から進めてきた東京藝術大学大学院映像研究科（横浜市）の伊藤有壱教授制作のMr.ブリックが活躍。「地デジは③ch t v k」キャンペーンを継続します。魅力あるコンテンツの充実と、地デジ普及促進企画・イベントの実施で、地域のデジタル化にさらに取り組んでいきます。

4月改編のキーワードは『つながる』

4月改編のキーワードは『つながる』。「視聴者により熱く支持されるt v k」を構築するため、『つながる』ための4つの編成方針を掲げ、より『視聴者とつながる放送局』を目指します。また視聴者にとって開かれたメディアでありたいという願いを込めたブランドコンセプト「ヨコハマ開放区」は引き続き堅持し、番組戦略の「エリア」と「超個性」のもとに編成します。

(1) 生放送で視聴者とつながる！

リアルタイムで『つながる』ため、朝・昼・夕・夜の生放送をリニューアル。朝の「ソライブ・モーニング」は「ソラマド・モーニング」とタイトルを変えて10分から25分に拡大。お昼の情報番組「ハマランチョ」、夕方の「t v k NEWSハーバー」、そして「t v k ニュース930」の金曜日は『つながるFRIDAY』としてパワーアップします。

(2) 東名阪ネット6のつながりでコンテンツを視聴者に提供！

2007年4月にスタートした東名阪ネット6（チバテレ・テレ玉・三重テレビ・KBS京都・サンテレビ）は、「カルチャーSHOWQ」を始め数々のプロジェクトに取り組んできました。昨年度も「イヌゴエ」「ネコナデ」「幼獣マメシバ」に続く動物ドラマ・映画の第4弾「ねこタクシー」のほか「磁石のケータイハンター」「仏像大好。」「走る男II」など様々なジャンルの番組を共同制作しました。ネット6のつながりをさらに強化、優良なコンテンツを提供していきます。

(3) イベント・公開収録でさらにつながる！

番組の公開収録およびスピンオフイベントは、視聴者と直接『つながる』大切な場です。昨年12月には、横浜文化体育館に3,000人を動員した「saku saku感謝祭」、「秋の収穫祭」、そして年越し特番「激論！ベイスターズナイト」、「KICK OFF F・Marinos」の公開収録などで合計10万人以上の視聴者と『つながる』ことができました。イベント・公開収録を充実させます。

(4) クロスメディアでもっとつながる！

番組だけでなく、ホームページ・データ放送・モバイルサイト・ネットショップの4つのメディアをさらに充実させます。多様なツールでの情報提供と双方向性を生かし、視聴者とつながる入り口を広げます。

「生放送でつながる」リニューアル

生放送ベルト番組の充実

新番組「ソラマド・モーニング」

毎週月曜～金曜 7時00分～7時25分（4月5日スタート）

昨年7月にスタートした朝のお天気情報「ソライブ・モーニング」を15分拡大、よりきめ細かくエリアのお天気をお伝えします。東京の桜開花予想を見事に的中させたことで話題になったウェザーニューズ社の全面的な協力を得て、幕張のスタジオから生放送。単なる予報にとどまらず、視聴者から寄せられた「朝の体感天気」を集計、ウェザーリポートをもとに通勤の心得や一日の天気の移り変わりポイント、週間予報などをお伝えします。

「ハマランチョ」

毎週月曜～金曜 12時30分～14時00分

「tvk NEWS ハーバー」

毎週月曜～金曜 18時00分～18時30分

「tvk ニュース930」

毎週月曜～木曜 21時30分～22時00分

金曜 21時15分～22時00分（プロ野球中継日は金曜も21時30分から）



「つながる」をキーワードに、昼・夕・夜のベルト生放送3番組の拡充をはかります。新鮮な地域生活情報をお届けする「ハマランチョ」では、ニューオープンや季節を感じる場所からの生中継を折々に実施、簡易中継システム（ロケーションポーター）も活用して、積極的に街に出てゆきます。金曜日には新キャスターとしてアメリカ出身の舞氣（マイケル・ライス）を起用、新たな視点で横浜・神奈川の情報をご紹介します。

夕方の情報番組「tvkニュースハーバー」には、その日のニュースをいち早くお伝えするほか、県内の「話題の人」のスタジオ生出演、神奈川新聞記者によるニュース解説で、より深く神奈川の情報を掘り下げます。

tvkの看板ニュース番組といえば、安定した高視聴率を誇る「ニュース930」。県内主要ニュースをカバーすることはもちろん、報道記者の独自取材による「記者レポート」にも常に大きな反響が寄せられています。今回の改編では、金曜日を「NEWS FRIDAY」として15分拡大。週末のイベント情報や、プロ・アマ問わず県内のスポーツ情報を充実させてゆきます。

また、3番組ともにウェザーキャスターが毎日出演、お天気情報を強化します。データ放送を利用して、視聴者の体感温度・空模様などのアンケートを実施。朝の「ソラマド・モーニング」とともに、地域の生放送番組ならではの双方向性・ライブ感を作り出してゆきます。

東名阪ネット6

新番組「走る男F」

毎週土曜日 22時30分～23時00分（4月10日スタート）

2008年にスタートした森脇健児の日本列島走破の旅。空前のランニングブームに乗って、行く先々で多くのファンが森脇を待ちかまえ、伴走してくれました。旅の楽しみと走る感動を伝えてきた3年目の旅は、フリーに楽しく、がテーマ。見知らぬ離島を一周したり、各地のユニークマラソン大会に出場したり。「FREE」に「FRIENDLY」に「FULL」に！走る楽しさを再発見します。

放送局：tvk・テレ玉・チバテレ・三重テレビ・KBS京都（局幹事）・サンテレビ

ヨコハマ開放区～エリア～

「あっぱれ KANAGAWA 大行進！」

毎週土曜 20時55分～21時50分（プロ野球中継日は休止）

1週間に1カ所ずつ、1年かけて県内33市町村すべてを訪れ、街の魅力をお伝えする通称「あっぱれ」。番組は02年にスタートし、今年9巡目に。当日昼間に「あなたの街」を突撃訪問、新鮮な情報を「撮って出し」スタイルでその夜に放送しています。デビット伊東と三崎幸恵アナのコンビは2年目。ふたりがたどるルートを参考に毎週街歩きを楽しむというファンも増えています。お祭りやニューオープン、花の名所など、話題の街にも駆けつけますが、「地元の人しか知らない味」「街の超有名人」など、身近な街ネタが大きな魅力です。

【出演：デビット伊東、三崎幸恵アナウンサー】

【4月の放送予定】3日 山北町、10日 鎌倉市、17日 横浜市、24日 清川村

「ベイスターズ・ナイター」

火曜日～金曜日 19時00分～21時30分

土曜日、日曜日 19時00分～21時50分

横浜スタジアムでのナイトゲーム合計30試合を放送、地元球団を応援します。ここ数年、成績不振に苦しむベイスターズですが、尾花高夫新監督、加地隆雄新社長の「Wタカオ」のもと17人の新戦力を迎え、今年こそ「新生ベイスターズ」誕生を目指します。

横浜高校出身の大型ルーキー・筒香選手やオープン戦での活躍もめざましい新外国人・カステイヨ内野手など、話題も豊富なベイスターズに横浜市民からの期待も高まっています。

tvkでは、09年～10年の年越し特別番組「激論！ベイスターズナイト」を本社1階ヨコハマNEWSハーバーから生放送。深夜にもかかわらず約200人のベイスターズファンが集結し、放送中には300通を超える熱いメールが寄せられました。また、3月、4月にそれぞれ30分の特別番組を放送し、新生ベイスターズをバックアップします。

【特別番組】

3月23日（火）21時00分～21時30分 「横浜ベイスターズ新たなる挑戦！」

4月10日（日）10時30分～11時00分 「立ち上がれ熱き星たち！」

ヨコハマ開放区～超個性～

新番組「戦国鍋TV～なんとなく歴史が学べる映像～」

毎週火曜日 23時00分～23時30分（4月6日スタート）

「歴史好き」が暗い・硬い・男くさいイメージだったのは過去の話。熱狂的歴史ファンの女性「歴女」が登場するなど、幅広いジャンルで空前の歴史ブームが起きています。現代人の心を熱くする戦国武将たちが続々登場し、歴史の知識も身に付いてしまう、新感覚お茶の間歴史バラエティです。

現代のさまざまな場面に織田信長・武田信玄といった超有名武将、通好みのマイナー武将たちが登場、個性的なミニコントを繰り広げます。信長がゲイバーのママとして登場したり、武将たちがキャバクラ嬢相手に武勇伝を披露したり……。制作陣にはバラエティ番組で活躍中の豪華気鋭スタッフが集結、キャストには人気急上昇のイケメン俳優から劇団系俳優まで、幅広いメンバーが揃いました。

【全体構成：酒井健作（「トリビアの泉」「ピラメキーン」）
脚本：オークラ（「サラリーマンNEO」「はねるのトびら」）
安部裕之（「爆笑問題のバク天！」「環境野郎Dチーム」）
熊本浩武（「板尾創路の脱獄王」「ケータイ大喜利」）
演出：住田崇（「明石家さんちゃんねる」「ガチンコ！」）】

新番組「TKOの黒船☆ジャパン」

毎週土曜日 22時00分～22時30分（4月3日スタート）

ごくあたりまえ過ぎて見逃していた日本のあんな事、こんなモノ。実は外国人から見ると、信じられない！素晴らしい！クール！なものばかり。実は、世界56カ国12万人を対象にした調査で日本は連続で「好感度No.1」を獲得しているのです。そんな日本のカッコよさを、外国人の目線で紹介する「ニッポン再発見バラエティー」です。初回放送のテーマは「アメ横」。日本人もわくわくするお買い物天国で、道行く外国人観光客にもインタビュー。彼らの目を釘付けにする一品は何なのか。必見です。

【出演：TKO、あびる優、ロバート・ボールドウィンほか】

新番組「キッズ劇場」

毎週土曜日 8時30分～9時00分（再放送 毎週金曜日8時00分～）

親も一緒に楽しめる子ども番組をスタートさせます。アニメやオリジナルキャラクターの人形劇とともに、話題のイベント・グッズの情報をお伝えします。

実写人形劇のメインキャラクターは「セバタン」。普段は優しい癒し系キャラなのに二重人格で、あるきっかけで豹変する、というちょっとスパイスの効いた設定。豹変後の声優にプロレスラー・蝶野正洋を起用するのも注目ポイントです。昨今欠かせない「エコロジー」の知識も盛り込んで、子どもたちの身近なエコ感覚を育てます。

リニューアル「佐藤しのぶ出逢いのハーモニー 第2章 アマービレ 愛らしく」

毎週月曜日 21時00分～21時30分

世界に誇る歌姫・佐藤しのぶが各界で活躍するお客様をお迎えするトーク番組「佐藤しのぶ出逢いのハーモニー」。1999年10月の放送開始から11年を過ぎ、この春リニューアルします。テーマは佐藤しのぶのライフワークともいえる「愛」と「子ども」。佐藤しのぶとともに司会をつとめるのは、ピアニストの本田聖嗣（ほんだ せいじ）。音楽にとどまらず、時事・ビジネスニュースなど広範にわたる知識で素敵なゲストをさらに輝かせます。

【4月のゲスト予定】5日 林文子（横浜市長） 12日 須藤元気（元格闘家）

19日 玉木正之（ジャーナリスト）

リニューアル「オンガクのDNA」

毎週月曜 22時00分～22時55分

旬のアーティストのスタジオライブと豊富な音楽情報が人気の「音楽のtvk」の看板番組です。4月から新MCに佐藤帆乃佳を起用し、リニューアルをはかります。出演アーティストの「目利き」には定評があり、これから輝きを見せるアーティストを誰よりも早くチェックしたい音楽ファンには見逃せない番組です。スピンオフ企画としてtvk本社1階「tvk NEWS ハーバー」で年に数回ペースで行う無料カフェライブも、毎回盛況です。3月12日に行われた植村花菜（「トイレの神様」がオリコン6位、人気急上昇の女性ソロシンガー）のライブも約100人のファンで会場は満員となりました。

また、番組パワーを集結したオリジナルライブイベント「SUMITOMA」は毎年恒例行事として定着。昨年5回目（出演：キマグレン、中孝介、秦基博）と同様、6回目の今年3月5日にも、約1,300人の観客で超満員のクラブチッタ川崎で熱いライブが繰り広げられました。（出演：SPECIAL OTHERS、bonobos）

音楽の力はなんといってもライブ。ステージと客席の一体感を楽しめる無料ライブやコンサートを積極的に企画してゆきます。

【司会：藤田琢己、佐藤帆乃佳】

※佐藤帆乃佳・・・藤田大吾とのユニット『a l u t o』でヴァイオリンとコーラスを担当。

【4月のゲスト予定】5日 おおはた雄一 12日 D. W. ニコルズ

「キンシオ」

毎週月曜日 23時00分～23時30分

番組のナビゲーターを務めるのは、イラストレーターのキンシオことキン・シオタニ。「晴れた日には井の頭公園で絵を売る人」として吉祥寺では知る人ぞ知る存在。その独特の画風と作画スタイルで、サブカルチャー界で注目を集める気鋭のアーティストです。若手落語家・立川志の吉（たてかわしのきち）とのコラボライブ「キンシノ」は毎回大盛況、最近では舞台やテレビドラマ脚本も手がけ、活躍の場を広げています。ソーシャルネットワークサイトmixiのコミュニティには777人が集まり、去年はタイ・シンガポールでの公演を成功させるなど、国内外で人気が高まっています。紙に書かれたごく当たり前の文字列を、見る見るうちにイラストに変え、訥々と語りながら驚くようなスピードで不思議な風景を描く「キンシオワールド」の魅力に、誰もが目が離せません！

【主なコーナー】

「キンシノ」・・・立川志の吉との人気コラボライブ『キンシノ』の模様を収録。絶妙なフリートークやネタ合戦など。

「勝手にCM」・・・キンシオがさまざまな企業を訪問。独自の視点で取材し、感じたことをそのままドローイングシアターで作るキンシオ流CM制作。

「カナワン」・・・「神奈川で一番〇〇」「神奈川で最も〇〇」「神奈川唯一〇〇」など神奈川の「これぞオリジナル！」を探し、たずねます。

イベントでさらにつながる

「tvk収穫祭」

2010年6月5日（土）・6日（日）日本大通り（横浜市中区）

tvkでは、2007年から、神奈川の地産地消をテーマに11月に「秋の収穫祭」を実施してきました。首都圏にありながら海・山の恵み豊かな神奈川県では、地産地消の気運が年々高まり、去年は2日間で約10万人が会場を訪れました。4回目を迎える今年も、横浜開港200年に向けた「Y151」との連動開催で、6月に実施します。当日は、会場周辺の元町・中華街・山下町・関内・馬車道・山手の6地区でさまざまなイベントが予定されており、さらなる盛り上がりが見込まれます。

横浜開港の歴史と縁が深い日本大通りで、神奈川県産の食材・加工品をはじめ、環境に配慮した雑貨やNPOのワークショップなど、およそ100のブースが軒を並べます。ライブステージではtvkならではの音楽が会場をさらに盛り上げます。

「食」「環境」「地域」をキーワードに、直接視聴者につながり、生産者と消費者をつなげるイベントです。

主催：tvk、日本大通り活性化委員会

共催：横浜市中区役所

後援：神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜市環境創造局（いずれも予定）

クロスメディアでもっとつながる

■【データ放送】

地域情報の要ともいえる「天気情報番組」のデータ放送を強化。番組連動の時間帯を拡大することで、視聴者との双方向性を高めます。ウェザーニューズ社の協力により、朝帯の「ソラマド・モーニング」では、データ放送画面を常に表示。「NEWS ハーバー」「ニュース930」の天気コーナーなどでも、データ放送の双方向通信を活用した視聴者参加のアンケート等を充実します。

■【tvk公式ホームページ】

トップページを中心に大幅リニューアルします。2006年の開設以来、サイトのPV数データではトップページが常に上位にランクイン。そこで、番組表・番組・イベント・tvkショップ・ecom park事業の専用ページを用意し、トップページの上部タグからコンテンツへの導線を明確にします。tvkからの情報発信の場として、見やすい・使いやすい・わかりやすいことはもちろん、サイトそのものを楽しんでいただけるような、視聴者との“つながるメディア”に育てていきます。

■【tvk mobile】

放送以外でも常時tvkの情報を視聴者の手元に直接届けることができる携帯電話。モバイルサイトの有効活用は、視聴者と「つながる」ためにますます重要性が高まっています。現在約1万人の会員にご利用いただいているtvk公式携帯サイト。その機能性をより高めるためリニューアルを5月下旬に予定しています。

視聴者のニーズにきめ細かく応えるために、従来の1種類の月額固定の課金システムを改善し、複数の有料コースを用意します。また、従量課金制を導入し、各種コンテンツも充実することでユーザーの満足度をより高めていきたいと考えています。

■【tvkショップ】

「神奈川」のおすすめ地域産品と、「番組」関連商品をご紹介するtvkショップは、この春オープン4年目を迎えます。より広く・多くの方々にその存在を知っていただくため、つながるために、2号店「横浜発！tvkショップ楽天市場店」を楽天市場に出店します。本店で扱っていない地域の逸品も登場する予定です。

<http://www.rakuten.co.jp/tvkshop/>

主要地域産品はグリーン家電エコポイントに加え、住宅エコポイントでもポイント交換が可能です。「番組」関連商品では、人気の「sakusaku」の堅調はもちろん、「全日本プロレス」、「WWE」、「キンシオ」、「各種アニメ番組」、「番組関連 CD、DVD」等々ラインナップを拡充してゆきます。

キャンペーンでつながる～地デジは③ch一週間～

2011年7月の完全デジタル化までいよいよ500日を切りました。今年度も、衣笠地区（横須賀市）、大船地区（横浜市）、箱根強羅地区（箱根町）など合計9地区の中継局のデジタル化を進めるとともに、tvkはデジタルで3チャンネルであることをさらに広くアピールするキャンペーンを推進します。昨年は11月30日（月）から12月6日（日）までの一週間をキャンペーン期間に設定。「地デジは③ch一週間」（ちでじはさんちゃんいっしゅうかん）をキーワードに、333名の視聴者に42型地デジ対応デジタルテレビほか豪華商品をプレゼントしました。昨年12月に初めて行った「地デジは③ch一週間」キャンペーンでは、「地デジカ」を番組内に登場させ、どの番組に登場したかをホームページより応募するプレゼントキャンペーンが話題を呼びました。今回は5月22日（土）から28日（金）までの一週間にキャンペーンを実施します。2回目となる5月のキャンペーンでは、番組内での展開だけでなく、公開収録やイベントでも「地デジは③ch一週間」を広く・直接的にアピールできるよう、『視聴者につながる』多彩な企画を検討しています。

tvk ecom park 事業

tvkが「ecom park事業」のひとつとして運営する「横浜バラクライングリッシュガーデン」が、3月19日（金）にtvkハウジング プラザ横浜隣にグランドオープンしました。「横浜バラクラ」は、日本における英国園芸の第一人者・ケイ山田の総合監修&デザインによる首都圏初の本格的英国式庭園。約2,000坪のガーデンには、昨年植えられた約2万球の球根が、本格的なガーデニングシーズンを前に次々と芽吹き、早春の花々が見ごろを迎えています。

隣接地に6月の竣工を目指して建設中のガーデンウェディング対応の飲食棟（ザ・シーズンズ）、8月竣工予定の住・環境設備等の展示棟（ヨコハマくらし館）が完成すると、これらの施設は、「tvkハウジング プラザ横浜」とあわせて、敷地面積約2万坪。全体を「**tvk ecom park**」（**tvkエコムパーク**、正式名称：「tvk eco-friendly & comfortable park for life」）として、運営してまいります。コンセプトは「環境に優しい、癒しと安らぎ空間」。

住宅展示場・tvkハウジングプラザ横浜は、1974年に開設。1万3,000坪の敷地内に50棟を超えるモデルハウスがあり、年間来場者数は約4万組、日本最大級の規模を誇ります。昨年春より、電柱の地中化や植栽・歩道のリニューアル工事をすすめ、住宅メーカーからの新規出展も続いています。今年1月の来場者数は前年比約60%増と順調に推移し、前述の飲食・展示棟事業、庭園事業との相乗効果がさらに期待されます。

<2010年4月期 編成データ>

■ 番組改編率	40.5%
■ 自社制作率	40.0%
■ HD番組率	36.4%